

平成 30 年 6 月 8 日

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録（6 月期）

【出席者】（敬称略）

濱田、石丸、一政、岡部、片桐、木村、佐藤、高木、葉木、若笠、事務局天寺
オブザーバー：森村

1. 濱田代表理事 挨拶
2. 推進委員会澤野委員長 委員会報告
巻末添付_「事業報告と今後の予定」のとおり。
3. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク報告
巻末添付_「運営委員会議事」を参照
 - 4 月 24 日付で募集した寄付金は 401,000 円（6/5 現在）の寄付が集まった。今後も継続していくが、寄付金の半額は SL 活動金として、公開講演会の費用に充てる。
 - 非常用炊出袋第 8 次発注をかける。
 - 災害時の住環境・生活環境/アレルギー EXPO2018（10/15-16、京王プラザホテル）に出展する方向で準備を進める。
 - 「非常用炊出袋をつかった災害食レシピ」集を作成する。企画委員等を募集し、レシピを会員から集め、まずは薄い冊子を作成し、冊数が溜まったら書籍化を検討する。
 - 6/23 第 2 回 SL 全体ミーティングを開催し、「なまずの学校」を体験する。
 - 「災害時のトイレ」をテーマにした公開事業を実施する。
時期は 12 月上旬。一般公開事業として、企画を練る。実行委員は、葉木・岡部・佐藤。詳細は別途実行委員で詰める。開催場所は、天寺が東京で調整する。
 - スフィア基準「被災者支援のための国際基準を学ぶ研修会」を天寺が JFAS の岡野谷代表に依頼し、了解を得た。2 日間研修で企画し、開催時期は来年 1 月～2 月で調整する。
4. 各地域の活動報告
 - 千葉県ネット（片桐）
 - 5/30 千葉県ネット春季研修にて施設見学会を実施した。参加者 15 名。バスをキャンセルし、3 台の車に分散して、地質標本館・防災科学技術研究所を見学した。防災科学技術研究所では、時間雨量 300 mm の降雨実験を見学することが出来た。
 - 船橋ネット（片桐）
 - 6/18 防災士資格取得の市職員研修会。安否確認の連絡が来ない職員をどうフォローするのかを検討。
 - 市浦ネット（木村）
 - 6/16 会合予定。地区防災計画の勉強会を予定したい。
 - 埼玉県ネット（若笠）

- 5/18 定例会。会員の地域に入り込む活動を展開予定。例えば、朝霞市防災フェアに参加登録し、SL ネットとしてブース展示を行うなど。

横浜ネット（一政）

- 5/28 蒔田小学校にて防災教育を実施した。阪神淡路大震災の映像を見たが、時代時代で先生や児童の受け止め方が違うと感じた。
- 6/14,15,27 神奈川県教職員向けの DIG 研修が始まる。

川崎ネット（佐藤）

- 川崎ネット 24 人中 11 人に会うことが出来た。ネットワーク発足に向けて動いている。社協に登録するため 7 月初旬までに会の規約を作る予定。

西湘ネット（石丸）

- 5/20 人とペットをテーマにした防災ギャザリングを開催。約 100 人参加。西湘ネットとしては、SL3 名で災害時のトイレ、ロープワークなどブース展示を行った。
- 5/26 鶴巻にてクロスロード水害編・気象災害をテーマに実施した。
- 8/4 災害時要援護者セミナーを再び実施する予定。

湘南ネット（葉木）

- 5/27 辻堂海岸の清掃時に、津波避難訓練を実施した。15 台の車いすに「JINRIKI」を装着。リアカーの用にして移動。辻堂海岸から津波避難所まで実際に避難行動をとった。問題は、津波避難所にて 1 階から 4 階へ上げるにあたり、4 人掛かりで対応したが上げることが出来なかった。

ざまネット（濱田）

- 8/4,5,12 に県央相模原 SL 講座を予定している。高校生の参加、消防団への活動など地域型の講座開催を実施する。
- 7/13-14 津久井高校（定時制）防災宿泊訓練にて土砂災害を想定した DIG を実施予定。

【次回の開催日】

2018 年 7 月 6 日（金）13 時 30 分～運営委員会

2018年5月の事業報告と今後の予定(5.8 6.4)(会議配布)

(6月8日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

はじめに

1、防災とボランティアをめぐる情勢

1-1 社会全体(危機管理を中心に)

北朝鮮情勢 6/12 米朝首脳会談予定

日本の政局 首相友人の加計学園の獣医学部設立での特別扱い疑惑

1-2 災害,大規模事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上,首都圏は震度4以上、内閣府掲載)

日時	震央	M	深さ	最大	地域
5/17 12:12	千葉県北東部	5.3	52 km	4	旭市
5/25 21:13	長野県北部	5.2	06 km	5強	栄村

イ 風水害(土砂含む)(内閣府掲載を主に対象)

ウ 事故等

エ 火山等 噴火速報

桜島 爆発的噴火 9回(5/18~5/21)

海外 ア 地震(USGC発表、日付 UTC、Mw7以上又は報道等で犠牲者多数)

日時	UTC	震央	M	深さ	国	死者
6/04 03:22		グアテマラ・フエゴ火山噴火				25人以上死亡

イ 火山

6/04 03:22 グアテマラ・フエゴ火山噴火 25人以上死亡

ウ 風水害、エ 事故等

オ テロ等(公安調査庁世界のテロ等発生状況等より)

1-3 防災行政等の動き

ア 政府

[内閣府] 4/12 漏れ 南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応検討 WG 1回

[消防庁][気象庁][文部省]

イ 自治体

・6/10 新潟県知事選挙投票

ウ 東日本大震災

・5/29 復興庁 避難・転居者数 6万4569人 前月比 - 3,050人 5/17 現在

オ 防災訓練等

1-4 災害ボランティア等の動き

ア イベント

・災害時の連携を考える全国フォーラム 6/12-13 東京

1-5 注目すべきメディアと書籍等

ア TV [NHK]

イ 書籍

2、この間の主な活動と今後の予定

2-1 社会貢献活動:災害ボランティア

A、災害ボランティアリーダー養成事業

ア S L 講座 10,097 人 公認講座 2,495 人* 計 12,592 人 6/8

イ 本部主催の S L 養成事業

ウ 大学等受託の S L 養成事業

5 月～6 月 目白大学、専修大学、法政大学、明治大学

エ JBU パワーバンク養成事業

・[報告] 5/10-12 上級東 5/17-19 上級西

・[報告] 5/30-31 上級特 6/01-02 中日本(2) JBU 基礎 14 期 265 名認定

B、防災/減災啓発推進事業

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

イ 他主催の事業への協力

・[報告]5/18 自治体総合フェア 防災講演 澤野企画 東京ビックサイト

1300-1350 平田 直 1420-1510 廣瀬昌由(代理)

ウ 他主催の事業情報

・[報告]5/31-6/3 東京国際消防防災展 東京ビックサイト

C、S L ネットワーク/災害ボランティア活動報告

ア 会議等

・[事務]4/下 寄付金募集開始

イ 行事等

・[報告]5/12 防災ギャザリング 横浜

2-2 総合防災事業

A、シェイクアウト事業(防災訓練事業)

ア 到達点 2017 年 国内累計約 667 万人

イ 今年度到達

B、防災教育推進事業

ア 防災教育チャレンジプラン・内閣府共催事業

イ 防災教育普及協会事業

・[報告]6/3 指導者セミナー水害編/総会

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

・[各地]学校での防災教育支援

C、防災研究事業

・被災者生活再建支援研究会

3、広報等

6 月 25 日ニュースレター発行

以上

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
6月8日運営委員会(13:30～16:00) 議事(会議配布)

1. 濱田代表挨拶
2. 災害救援ボランティア推進委員会防災事業報告 沢野委員長(不在のため代読)

3. 報告・議案など

3.1. 報告事項

寄付金状況

6/5時点で総額 401,000 円(計 86 件)

4月 88,000 円(18 件) 5月 301,000 円(65 件) 6月 12,000 円(3 件)

来週中に寄付を頂いた方全てに礼状および受領証明書を送付予定

非常用炊出袋の第7次発注済み 3/22 5/20 納品 12.5 箱

内訳 4 箱本部、4.5 箱ざまネット、2 箱船橋ネット、2 箱横浜ネット(宮川 SL)

第8次追加発注を理事会で承認。

防災ギャザリング 2018 協賛金について

神奈川県推進委員会名にて 1 万円支払い済み

6/12-13 第3回「災害時の連携を考える全国フォーラム」主催 JVAD

片桐 SL が参加。次回報告。

災害時の住環境・生活環境/アレルギー-EXPO2018 の出展について

期間：10月15日(月)16日(火)

会場：京王プラザホテル

「非常用炊出袋を使った災害食レシピ」集の作成

・NewsLetter6月号で 企画委員を募集(男女問わず調理経験のある SL) イラスト描ける SL を募集する。7月下旬から開始。基本路線は薄い冊子を作っていく、第2弾、第3弾と重ねた上で書籍に?炊出袋を使った火を使ったレシピを中心とする。

3.2. 2018年事業内容の確認と報告

3.2.1. 添付資料_2018年活動予定表

SL 企画セミナー第3弾「3:3:3 防災ワークショップ」

6/4,11,18 かがやきプラザ 研修室にて実施(第1回目終了)

参加者：18名

SL 防災談話室第6回

5/9 富士見区民館 テーマ「災害時の福祉避難所とは」本川 SL 報告

7月災害時マンション炊出し(料理室使用)

9月災害時トイレ事情

SL 全体研修「第 2 回全体ミーティング」

6/23 市ヶ谷 TKP カンファレンスセンター

…防災教材「なまずの学校」を体験した上で、地域活動について意見交換

3.3. 提案事項

葉木 SL から

「災害時のトイレどうする」講演会&シンポジウム企画について

▶ 添付資料「災害時のトイレどうする」講演会&シンポジウム～少しでも安らぐために

実行委員：葉木、岡部、佐藤

検討事項：

スフィア基準「被災者支援のための国際基準を学ぶ研修会」

担当者：天寺

進捗状況：岡野谷先生から講師の内諾を得られた。具体的な日程調整はこれから。

4. 次回運営委員会

2018年7月6日(金) 13:30~16:00

通常は、毎月第1金曜日開催(8月は休会)

以上